



Y0026101

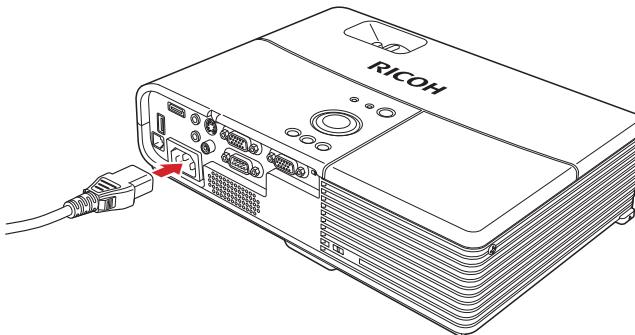
●安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『取扱説明書（簡易版）』（冊子）または『取扱説明書』（付属のCD-ROMに収録）「安全上のご注意」をお読みください。

基本的な操作（RGB ケーブル接続）

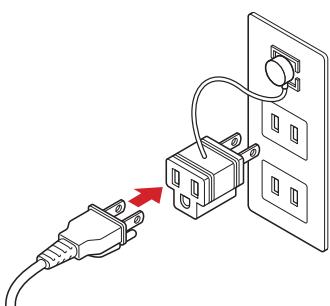
- 1** 電源コードセットを本機と壁などのコンセントに接続する。

ON/STANDBY インジケーターがオレンジ色に点灯します。

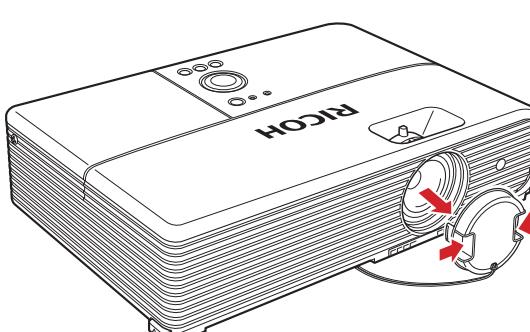
本機に接続する



コンセントに接続する



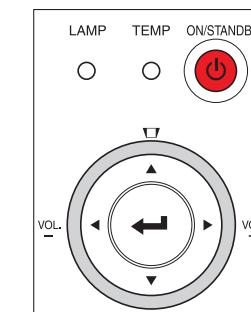
- 2** レンズキャップをはずす。



- 3** プロジェクター本体操作部またはリモコンの電源（ON/STANDBY）ボタンを押す。

ON/STANDBY インジケーターが緑色に点灯します。

本体操作部のボタン



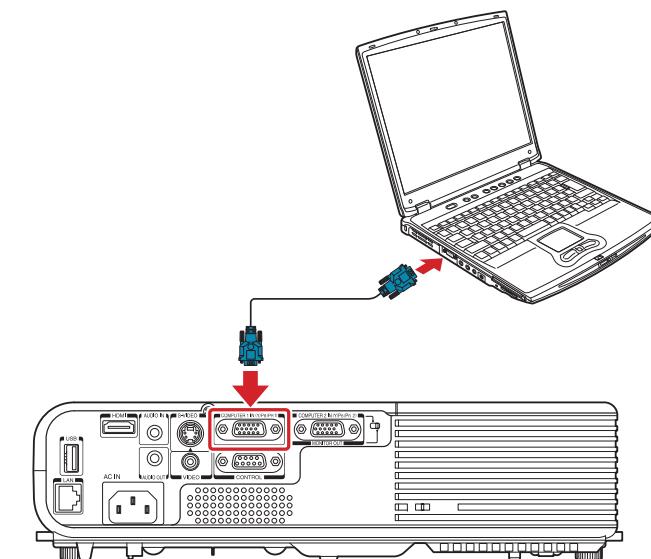
リモコンのボタン



補足

- ご購入後はじめてお使いになるときは、言語を選択する画面が表示されます。▲▼○●ボタンで言語を選択し、④キーを押してください。設定の結果を確認するメッセージが選択した言語で表示されます。
- 次に、ランプパワーの設定メニューが表示されます。そのまま、何もしなければ「標準」に設定されます。変更したいときは、▲▼ボタンでランプパワーを選択し、④キーを押してください。

- 4** RGB ケーブルをコンピューターの出力端子と本機の入力端子に接続する。



- 5** ノート型コンピューターの場合、必要に応じて映像出力を切り替える。

Windows の場合はファンクションキーで切り替えます。

[Fn] キーを押したまま（／□）などの絵表示や（LCD/VGA）の表示があるファンクションキーを押してください。ただし、ファンクションキーで切り替える場合、コンピューターの機種により、コンピューター本体の液晶画面とプロジェクターの両方に同時に出力できる機種と、いずれか一方にのみ出力できる機種があります。

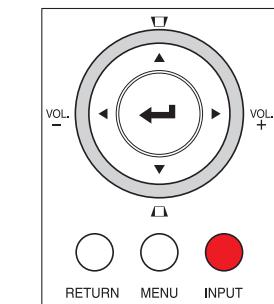
【キー操作の例】

コンピューターメーカー	キー操作
MSI	[Fn] + [F2]
Everex, MITSUBISHI, NEC, Panasonic, SOTEC	[Fn] + [F3]
Gateway, HP	[Fn] + [F4]
ACER, SHARP, SOTEC, TOSHIBA	[Fn] + [F5]
HITACHI, IBM, Lenovo, SONY	[Fn] + [F7]
ASUS, DELL, EPSON, HITACHI	[Fn] + [F8]
FUJITSU	[Fn] + [F10]

詳しくは、お使いのコンピューターの使用説明書をご参照ください。

- 6** プロジェクター本体操作部またはリモコンの INPUT ボタンを押す。

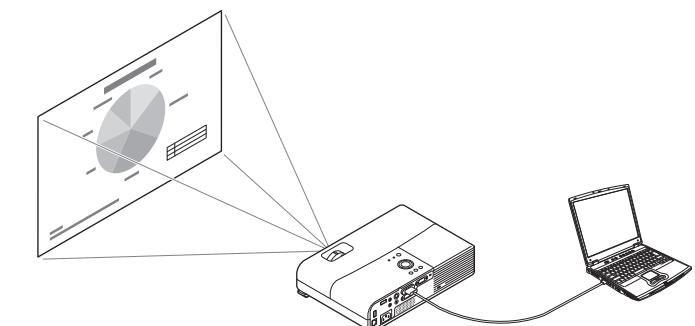
本体操作部のボタン



リモコンのボタン



コンピューターから出力される映像が映し出されます。



補足

- 初期設定メニューの「自動入力検索」が「切り」に設定されている場合、INPUT ボタンを押すと「入力切換メニュー」が表示されます。
- ▲▼ボタンで「コンピューター 1」を選択し、④キーを押してください。

入力切換

- コンピューター 1
- Y/PB/PR 1
- コンピューター 2
- Y/PB/PR 2
- HDMI
- ビデオ
- S-ビデオ
- ネットワーク
- USBメモリー

●/○は信号のあり/無しを表示します。



入力切換

- コンピューター 1
- Y/PB/PR 1
- コンピューター 2
- Y/PB/PR 2
- HDMI
- ビデオ
- S-ビデオ
- ネットワーク
- USBメモリー

●/○は信号のあり/無しを表示します。

IPSiO PJ X3240N/WX3230N かんたんセットアップ



ネットワーク接続

本機はネットワークに接続することができます。

1 無線 LAN 接続 (アドホック通信モード)

無線 LAN 機器同士で通信するモードです。

付属のアプリケーションソフト「ネットワークユーティリティ」を使うと簡単に接続できます。右の「簡単 1:1 接続（アドホック通信モード）」を参照してください。

Windows Vista®/Windows® 7 標準の「ネットワークプロジェクト」で接続する方法については『取扱説明書（簡易版）』（冊子）または『取扱説明書』（付属の CD-ROM に収録）を参照してください。



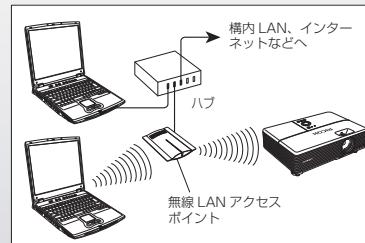
2 無線 LAN 接続 (インフラストラクチャ通信モード)

無線 LAN アクセスポイントを経由して、無線 LAN と有線 LAN が混在したネットワークと通信できます。付属のアプリケーションソフト「ネットワークユーティリティ」を使うと簡単に接続できます。右の「USB メモリー接続（インフラストラクチャ通信モード）」を参照してください。

Windows Vista®/Windows® 7 標準の「ネットワークプロジェクト」で接続する方法については『取扱説明書（簡易版）』（冊子）または『取扱説明書』（付属の CD-ROM に収録）を参照してください。

重要

- 無線 LAN アクセスポイント等の側で MAC アドレスフィルタリングを行っている場合は、本機の MAC アドレスからの接続を許可する設定にしてください。



3 有線 LAN 接続

本機の LAN 端子にネットワークケーブルを接続します。操作方法については『取扱説明書』（付属の CD-ROM に収録）を参照してください。

簡単 1:1 接続 (アドホック通信モード)

付属のアプリケーションソフト「ネットワークユーティリティ」を使って、簡単な操作で本機とコンピューターを接続します。「ネットワークユーティリティ」はあらかじめコンピューターにインストールしておいてください。

お使いのコンピューターの設定や環境によってはこの方法では接続できない場合があります。他の接続方法については、『取扱説明書』（付属の CD-ROM に収録）を参照してください。

1 本機の電源を入れる。
画面上で「通信モード」が「アドホック」になっている場合は、手順 8 に進んでください。

2 リモコンの NETWORK ボタンを押し、MENU ボタンを 2 回押す。
画面にメニューが表示されます。



3 □○ボタンで を選択する。

4 □○ボタンで「 無線 LAN」の下にある「 LAN 設定」を選択し、○ボタンを押す。

5 「 通信モード」で □○ボタンを押して「アドホック」を選択する。

6 □○ボタンで OK を選択し、○ボタンを押す。

7 MENU ボタンを押す。

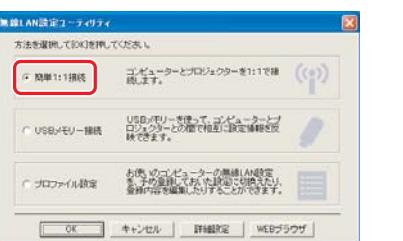
8 コンピューター側で「ネットワークユーティリティ」を起動する。



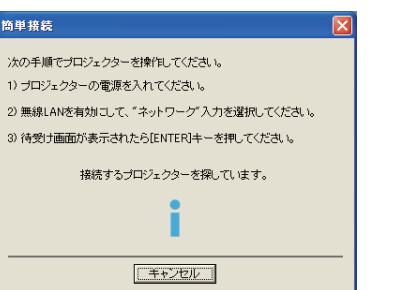
9 ツールボタン をクリックする。



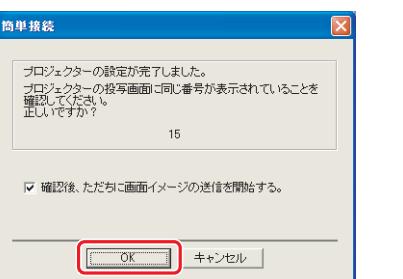
10 [簡単 1:1 接続] を選択し、[OK] をクリックする。



11 画面の指示に従い、○ボタンを押す。

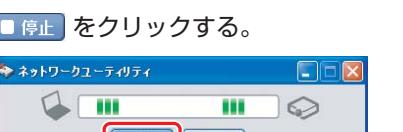


12 コンピューター画面に表示された番号が本機から投写されている映像の中の番号と同じであることを確認し、60 秒以内に [OK] をクリックする。

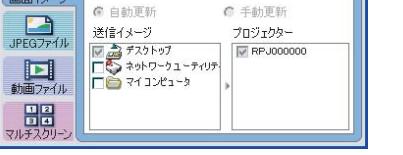


コンピューター画面の投写を停止する

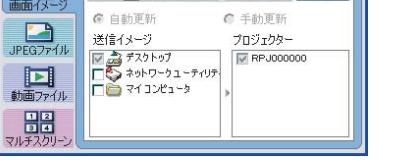
1 タスクバーの をダブルクリックする。



2 停止 をクリックする。



3 ツールボタン をクリックする。



USB メモリー接続 (インフラストラクチャ通信モード)

USB メモリーを使って、コンピューターに設定した無線 LAN 設定を本機に反映できます。USB メモリーを使わず、本機のメニュー画面で本機の設定をする方法については、『取扱説明書』（付属の CD-ROM に収録）を参照してください。

1 コンピューターに USB メモリーを差し込む。

2 コンピューター側で「ネットワークユーティリティ」を起動する。



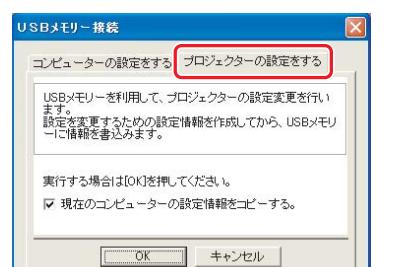
3 ツールボタン をクリックする。



4 [USB メモリー接続] を選択し、[OK] をクリックする。



5 [プロジェクトの設定をする] を選択し、[OK] をクリックする。



6 各設定項目を入力して [OK] をクリックする。

7 USB メモリーを取りはずす。

8 本機の電源を入れる。
画面上で「通信モード」が「インフラストラクチャ」になっている場合は、手順 15 に進んでください。

9 リモコンの NETWORK ボタンを押し、MENU ボタンを 2 回押す。
画面にメニューが表示されます。



10 □○ボタンで を選択する。

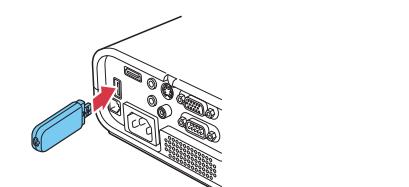
11 □○ボタンで「 無線 LAN」の下にある「 LAN 設定」を選択し、○ボタンを押す。

12 「 通信モード」で □○ボタンを押して「インフラストラクチャ」を選択する。

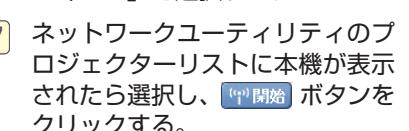
13 □○ボタンで OK を選択し、○ボタンを押す。

14 MENU ボタンを押す。

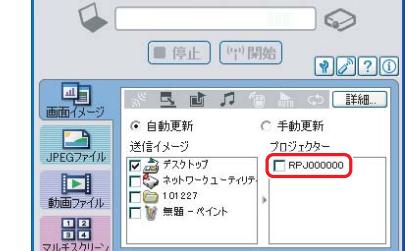
15 本機の USB 端子に USB メモリーを差し込む。



16 「USB デバイスに無線 LAN 設定データがあります。無線 LAN 設定を更新しますか」と表示されたら「はい」を選択する。



17 ネットワークユーティリティのプロジェクトリストに本機が表示されたら選択し、(+)開始 ボタンをクリックする。



コンピューターの画面が本機から投写されます。